

営業部 債権回収状況報告書

基本情報

報告期間: 2024年1月1日～2024年1月31日

報告部署: 営業部

報告者: 営業部 課長 高橋三郎

報告日: 2024年2月20日

承認者: 営業部長 高橋三郎

全体サマリー

債権回収実績

項目	金額（千円）	前月比
期初債権残高	125,400	-
当月発生債権	78,500	+5.2%
当月回収額	89,100	-12.3%
期末債権残高	114,800	-8.5%

回収率

- 当月回収率: 78.2%（前月85.6%）
- 累計回収率: 91.5%（前年同期94.2%）

主要取引先別回収状況

A-Tech株式会社

債権残高推移

項目	金額（千円）
期初残高	114,800
当月発生	0
当月回収	0
期末残高	114,800

回収活動詳細

連絡頻度: 週2回（火曜日・金曜日）

主要連絡先: 田中社長、経理担当 佐藤氏

1月の主要な交渉経過:

2024年1月9日（火） - 連絡者: 高橋課長 - **先方対応者:** 田中社長 - **内容:** 年始の挨拶と支払状況確認 - **先方回答:** 「年明けから銀行と融資交渉を開始。2月末までには何らかの回答をしたい」

2024年1月12日（金） - 連絡者: 高橋課長 - **先方対応者:** 経理担当 佐藤氏 - **内容:** 具体的な支払計画の確認 - **先方回答:** 「主要取引先からの入金が2月末予定。それまで支払いは困難」

2024年1月16日（火） - 連絡者: 高橋課長 - **先方対応者:** 田中社長 - **内容:** 分割払いの提案 - **先方回答:** 「検討したいが、まずは銀行融資の結果を待ちたい」

2024年1月19日（金） - 連絡者: 高橋課長 - **先方対応者:** 田中社長 - **内容:** 法的措置の可能性について言及 - **先方回答:** 「何とか避けたい。3月末までには必ず対応する」

2024年1月23日（火） - 連絡者: 高橋課長 - **先方対応者:** 経理担当 佐藤氏 - **内容:** 銀行融資の進捗確認 - **先方回答:** 「審査が長引いている。追加資料を求められている」

2024年1月26日（金） - 連絡者: 高橋課長 - **先方対応者:** 田中社長 - **内容:** 担保提供の可能性について - **先方回答:** 「不動産は既に銀行担保。他に提供できるものは限定的」

2024年1月30日（火） - 連絡者: 高橋課長 - **先方対応者:** 田中社長 - **内容:** 2月の支払予定確認 - **先方回答:** 「2月中の支払いは困難。分割払いを真剣に検討したい」

先方の現状分析

資金繰り状況: - 主要取引先（D-Manufacturing社）からの入金遅延 - 銀行融資の審査長期化 - 手元流動性の枯渇

事業状況: - 新規受注の減少 - 既存顧客からの値下げ要求 - 人件費負担の増加

検収遅延の理由: - 品質検査部門の人員不足（2名→1名に減員） - 検査設備の故障（修理費用の捻出困難） - 検査手順の見直し（品質基準の厳格化）

今後の対応方針

短期対応（2-3ヶ月）: 1. **分割払い条件の具体化** - 月額10,000千円での12回払い - 遅延損害金年率14.6%の設定 - 連帯保証人の追加要求

1. 担保・保証の強化

2. 代表者の個人資産調査

3. 第三者保証人の検討

4. 動産担保の可能性調査

5. 法的措置の準備

6. 弁護士との相談開始

7. 内容証明郵便の準備

8. 仮差押えの検討

中期対応（6ヶ月）: 1. **債権回収会社への委託検討** - 複数社からの見積取得 - 費用対効果の分析 - 委託時期の判断

1. 債権放棄の検討

2. 税務上の処理確認

3. 株主への説明準備

4. 監査法人との協議

B-Manufacturing株式会社

債権残高: 8,500千円

回収状況: 良好

支払条件: 月末締め翌月末払い

1月回収実績: 15,200千円（12月分売上）

特記事項: なし

C-Industries株式会社

債権残高: 6,200千円

回収状況: 良好

支払条件: 月末締め翌月末払い

1月回収実績: 12,800千円（12月分売上）

特記事項: なし

業界情報・他社動向

A-Tech社関連情報

同業他社の状況: - 精密部品商事: A-Tech社向け債権300万円、3ヶ月遅延 - 東京機械部品: A-Tech社向け債権500万円、支払交渉中 - 関西パーツ: A-Tech社との取引停止（昨年12月）

信用情報の変化: - 帝国データバンク評点: 52点→45点（2024年1月更新） - 東京商工リサーチ: 要注意先に格下げ - 業界内での評判悪化

業界全体の動向

産業機械部品業界: - 需要の減少傾向継続 - 中小企業の資金繰り悪化 - M&Aによる業界再編の加速

影響要因: - 中国経済の減速 - 設備投資の抑制 - 金利上昇による資金調達コスト増

リスク評価

A-Tech社の回収可能性評価

回収シナリオ分析:

楽観シナリオ（20%） :- 銀行融資が実行される - 主要取引先からの入金が正常化 - 全額回収可能（時期：2024年6月）

基本シナリオ（60%） :- 分割払いでの部分回収 - 回収率70-80%程度 - 回収期間：12-18ヶ月

悲観シナリオ（20%） :- 事業継続困難 - 法的整理手続き - 回収率20-30%程度

当社への影響分析

財務影響: - 最大損失額: 114,800千円 - 貸倒引当金: 現在574千円（不足額大） - 営業利益への影響: 約12%減少

事業影響: - 新規顧客開拓の必要性 - 与信管理体制の見直し - 営業戦略の再構築

改善提案

与信管理の強化

- 与信審査の厳格化
- 外部信用調査の頻度向上
- 財務分析の精度向上
- 業界動向の定期確認
- 与信限度額の適正化
- 月商比率の見直し
- リスク係数の導入
- 定期的な見直し頻度向上

9. 早期警戒システムの構築

- 10. 支払遅延の即時アラート
- 11. 信用情報の自動更新
- 12. 他社情報の収集強化

債権管理の改善

- 1. 回収プロセスの標準化
- 2. 督促タイミングの明確化
- 3. 連絡方法の多様化
- 4. エスカレーション基準の設定
- 5. 法的措置の迅速化
- 6. 顧問弁護士との連携強化
- 7. 内容証明郵便の早期送付
- 8. 仮差押えの積極活用
- 9. 情報共有の強化
- 10. 経理部門との連携強化
- 11. 週次報告の実施
- 12. 役員への定期報告

今後のアクションプラン

2月の重点活動

A-Tech社対応: - 分割払い条件の最終交渉（2月末まで） - 弁護士相談の実施（2月中旬） - 内容証明郵便の準備（2月末）

その他顧客: - 新規顧客開拓活動の強化 - 既存顧客との関係深化 - 与信管理の見直し

3月以降の計画

A-Tech社対応: - 分割払い合意または法的措置開始 - 債権回収会社への委託検討 - 貸倒処理の準備

営業戦略: - 顧客ポートフォリオの見直し - リスク分散の推進 - 収益性の改善

報告者: 営業部 課長 高橋三郎

確認者: 営業部長 高橋三郎

次回報告予定: 2024年3月20日